

拝啓 余寒お見舞い申し上げます。いかがですか、皆さん。カゼなどひかず、お元気ですか。

私は寒いのは大の苦手ですが、恥も外聞もなく下着の重ね着をして、なんとか頑張っています。

春を知らせる梅の花は、近くの公園でちらほら咲きはじめ、気持ちはほっとするのですが、吹く風はまだ冬をくぐった冷たさです。「はーるよ来い」と小さくつぶやきながら、コートの襟を立てています。春になったら、今年は必ず桜ヶ丘に花見に行きましょう。お稲荷さんをたくさん買ってお酒も持ち切れないほどかついで、カラオケを準備して。…などと、炬燵の中でミカンの皮をむしりながら、にやにやしています。

それまで、この寒さに負けないように、お互いに頑張りましょう。

敬具